第 17 回 神奈川県移動性(モビリティ)向上委員会

最新の交通状況による分析

主要渋滞箇所のモニタリング結果

平成29年7月25日

4 最新の交通状況による分析

4-1 主要渋滞箇所のモニタリング結果

- 〇主要渋滞箇所409箇所について、最新のプローブデータ(H28.1~H28.12)でモニタリングを行った 結果、基準値を満たしている(改善された)箇所が31箇所確認。
- ○今後も引き続き、最新データで経年変化を確認していくとともに基準値を満たしている箇所については、要因分析を実施。

一般道の主要渋滞箇所 (409箇所)





最新データで 基準値を満たしていない箇所 (378箇所) 最新データで 基準値を満たしている箇所 <u>(31箇所:対策済箇</u>所は6箇所)

■モニタリングの指標

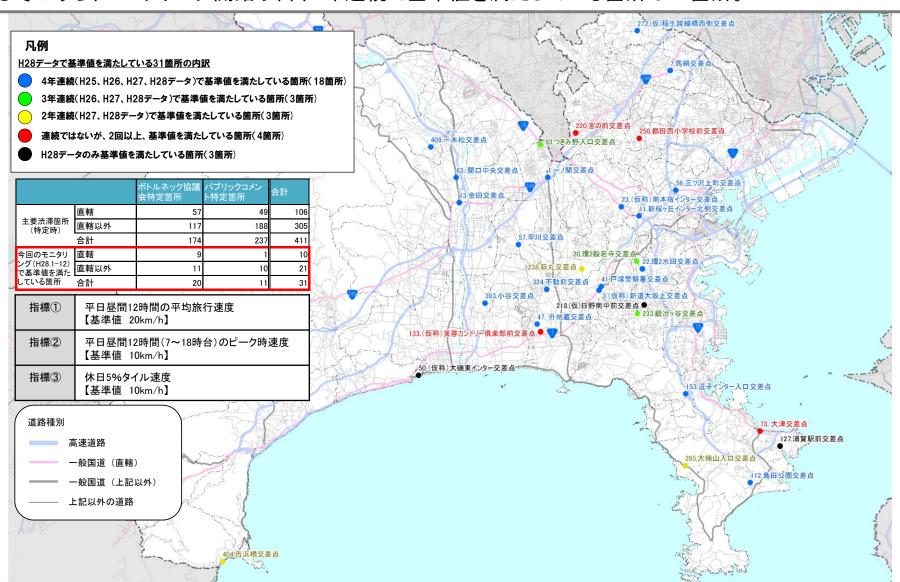
指標①	平日昼間12時間の平均旅行速度 【基準値 20km/h】
指標②	平日昼間12時間(7~18時台)のピーク時速度 【基準値 10km/h】
指標③	休日5%タイル速度 【基準値 10km/h】

※ 最新データで基準値を満たしていない箇所(378箇所)とは、指標①~③のいずれかの基準値を満たしていない箇所。

4 最新の交通状況による分析

4-1 主要渋滞箇所のモニタリング結果

- 〇H28データ(H28.1~H28.12)で基準値を満たしている箇所は31箇所。
- 〇そのうち、モニタリング開始以降、4年連続で基準値を満たしている箇所は18箇所。



4 最新の交通状況による分析

4-2 主要渋滞箇所の効果確認結果

〇神奈川県内では、圏央道(寒川北IC〜海老名JCT)開通後、6箇所(金田、早川、関口中央、つきみ野入口、小谷、一本松)で、モニタリング基準値を満たしているため、解除について検討が必要。

